

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	プロダクトデザイン	
科目基礎情報							
科目番号	1101			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	山内 山内俊幸「パワーポイント・デザインブック 伝わるビジュアルをつくる考え方と技術のすべて」技術評論社						
担当教員	白石 貴行						
到達目標							
1. デザインで用いられる3つ以上の曲線について説明できる。 2. デザインで用いられる3つ以上の比について説明できる。 3. デザインで用いられる色について、複数の効果が説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	デザインで用いられる2つ以上のレイアウトについて説明できる。			デザインで用いられるレイアウトについて説明できる。		デザインで用いられるレイアウトについて説明できない。	
評価項目2	デザインで用いられる2つ以上の文字の効果について説明できる。			デザインで用いられる文字の効果について説明できる。		デザインで用いられる文字の効果について説明できない。	
評価項目3	デザインで用いられる色について、複数の効果が説明できる。			デザインで用いられる色について説明できる。		デザインで用いられる色について説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 3-b 本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 3-c							
教育方法等							
概要	プロダクトデザインの基礎となる考え方を学び、新鮮な視点をもった企画の提案力、オリジナリティの高いデザインの創造力を養う。						
授業の進め方・方法	基本的に演習が伴う。掲示や提出物のためにmoodleやteamsを使うので、ログインできるようにしておくこと。						
注意点	授業開始の時間帯のみに出欠をとりますのでそれ以降の授業参加は出席にカウントされません（公共交通機関の遅延などを除く）。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	プロダクトデザインの概要		ものづくりとデザインの関連性が理解できる。身の回りにある製品のデザインについて説明できる。		
		2週	オートシェイプによる図形描写		Powerpointに標準で利用できるオートシェイプを使い、様々な図形を組み合わせでデザインができる。		
		3週	レイアウト		デザインでよく用いられるレイアウトを理解し、レイアウトのパターンにそって配置できる。		
		4週	レイアウト		デザインでよく用いられるレイアウトを理解し、レイアウトのパターンにそって配置できる。		
		5週	構図と比		デザインでよく用いられる比の種類を理解し、比を用いた構図ができる。		
		6週	文字と文字組み		デザインでよく用いられる文字の種類を理解し、それぞれの視覚的效果を説明できる。		
		7週	色と配色		デザインでよく用いられる色と配色を理解し、それぞれの視覚的效果を説明できる。		
		8週	イラストレーション		イラストの視覚的效果と抽象度について説明できる。		
	2ndQ	9週	インフォグラフィック		情報を適切に視覚化する目的を理解し、正確な情報を伝えるデザインができる。		
		10週	作品制作		作品を提出するためのルールを確認し、コンセプトを検討する。		
		11週	作品制作		デジタル画像の画像サイズ、解像度、DPIについて理解できる。		
		12週	作品制作		コンセプトに従って、デザインのドラフト版を制作する。		
		13週	作品制作		ドラフト版を元に最終提出版の制作に取り組む		
		14週	発表会（コンテスト）		デザインコンテストの作品を提出する。		
		15週	振り返り		自分のデザインについて展示し、コンセプトを他者に説明できる。		
		16週					
評価割合							
	試験	発表	小テスト	相互評価	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	20	20	30	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	20	20	30	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0